

2021年1月22日
株式会社パスコ

(訂正とお詫び)

お客様各位

当社取り組みに関する一部報道について

本年、1月5日に報道発表した「ICTセンシング技術を活用した自然災害における防災・減災サービスの共創開始」に対する一部報道において、誤解を招く記載がありましたので、訂正させていただきます。

関係者の皆様には多大なるご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

現在、損害保険ジャパン株式会社様（以下、損保ジャパン）が開発を検討している新たな保険サービスにおいて共創を開始した段階であり、当社は、がけ地の状態をレーザー計測技術で地形測量を行う実証実験を担っております。

したがって、当社に関する下記の2点につきまして訂正をさせていただきます。

【記事】

パスコは、ドローンや人工衛星で集めた3次元画像データなどを基に、劣化の度合いが激しく、水害に遭いやすいインフラを抽出する

【訂正】

当社において、ドローンや人工衛星で集めた3次元画像データによる劣化度合いや水害に遭いやすいインフラの判定技術は確立しているものではございません

【記事】

自治体へ情報を提供するユーザーインターフェイスは、パスコが運用する

【訂正】

本保険サービスは、損保ジャパン様が開発するものです

以上